

スタンドキット取扱説明書

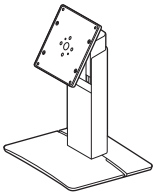
このたびは弊社のモニターマウントキット（以降、本製品）をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本製品は、金具セット箱とスタンドキット箱で構成されています。
お使いになる前に本書および『金具セット取扱説明書』をご覧ください、取り付けや接続を行ってください。

2012 年 3 月

梱包物を確認してください

■スタンドキット箱

□オプションスタンド



□ モニター取り付け用ネジ× 4

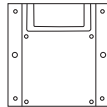
□ 取扱説明書（本書）

17 型／19 型用に添付されています。

20 型用には添付されていません。

□モニター取付アダプター

17 型で使します。19 型では使しません。



□モニター取付アダプター用ネジ× 4

17 型で使します。19 型では使しません。

■金具セット箱

梱包物については、金具セット箱の中にある『金具セット取扱説明書』をご覧ください。

お使いになる前に

安全にお使いいただくために

このマニュアルには、本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、このマニュアルを熟読してください。特に、「安全上のご注意」（→ P3）をよくお読みになり、理解されたうえで本製品をお使いください。また、このマニュアルは、本製品の使用中にいつでもご覧になれるよう大切に保管してください。

本製品は、国内での使用を前提に作られています。海外での使用につきましては、お客様の責任で行っていただくようお願いいたします。

本製品は日本国内仕様であり、海外での保守サービスおよび技術サポートは行っておりません。

本製品には、「外国為替及び外国貿易法」に基づく特定貨物が含まれています。したがって、本製品を輸出する場合には、同法に基づく許可が必要となる場合があります。

本製品のハイセイフティ用途での使用について

本製品は、一般事務用、パーソナル用、家庭用、通常の産業用などの一般的な用途を想定したものであり、ハイセイフティ用途での使用を想定して設計・製造されたものではありません。
お客様は、当該ハイセイフティ用途に要する安全性を確保する措置を施すことなく、本製品を使用しないでください。
ハイセイフティ用途とは、以下の例のような、極めて高度な安全性が要求され、仮に当該安全性が確保されない場合、直接生命・身体に対する重大な危険性を伴う用途をいいます。
・原子力施設における核反応制御、航空機自動飛行制御、航空交通管制、大量輸送システムにおける運行制御、生命維持のための医療用機器、兵器システムにおけるミサイル発射制御など

VESA は、Video Electronics Standards Association の登録商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。



その他の各製品は、各社の著作物です。






Copyright FUJITSU LIMITED 2012

警告表示について

本書では、いろいろな絵表示を使っています。これは本製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々に加えられるおそれのある危害や損害を、未然に防止するための目印となるものです。その表示と意味は次のようになっています。内容をよくご理解のうえ、お読みください。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡する可能性または重傷を負う可能性があることを示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性があること、および物的損害のみが発生する可能性があることを示しています。

また、危害や損害の内容がどのようなものかを示すために、上記の絵表示と同時に次の記号を使っています。

	△で示した記号は、警告・注意を促す内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な警告内容が示されています。
	⊘で示した記号は、してはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な禁止内容が示されています。
	●で示した記号は、必ず従っていただく内容であることを告げるものです。記号の中やその脇には、具体的な指示内容が示されています。

安全上のご注意

本製品を安全に正しくお使いいただくための重要な情報が記載されています。本製品をお使いになる前に、必ずお読みになり、正しく安全に、大切に取扱ってください。

また、本製品をお使いになるときは、マニュアルをよくお読みになり、正しくお使いください。

⚠ 警告



本製品を火中に投入、加熱、あるいは端子をショートさせないでください。

発煙・発火・破裂の原因になります。



本製品をお客様ご自身で改造しないでください。また、マニュアルなどで指示がある場合を除いて分解しないでください。

感電・火災の原因となります。

修理や点検などが必要な場合は、「富士通ハードウェア修理相談センター」、またはご購入元にご連絡ください。



梱包に使用している袋類は、お子様の手が届く所に置かないでください。

口に入れたり、頭にかぶったりすると、窒息の原因となります。



取り外したカバー、キャップ、ネジ、電池などの部品は、小さなお子様の手の届かない所に置いてください。

誤って飲み込むと窒息の原因となります。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。



本製品やパソコン台にぶら下がったり、上に載ったり、寄りかかったりしないでください。

本製品が落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



振動している場所や傾いた所などの不安定な場所に置かないでください。

本製品が倒れたり、落下して、けがの原因となります。



転倒防止の処置をしてください。

地震が発生した場合などに、本製品が倒れてけがや故障の原因となります。

ラックや床、壁などとの間に適切な転倒防止の処置を行ってください。



パソコン台を使う場合は、本製品が台からはみ出したり、片寄ったりしないように載せてください。

本製品が落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。特に、お子様が近くにいる場合はご注意ください。



清掃の際、清掃用スプレー（可燃性物質を含むもの）を使用しないでください。

故障・火災の原因となります。



ケーブルは、マニュアルをよく読み、正しく接続してください。

誤った接続状態でお使いになると、感電・火災の原因となります。また、本製品および周辺機器が故障する原因となります。



本製品や周辺機器のケーブル類の配線にご注意ください。

ケーブルに足を引っかけ転倒したり、本製品や周辺機器が落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。また、お様が容易にケーブルに触れないようにしてください。誤って首に巻きつくと窒息の原因となります。



取り付けや取り外しを行うときは、接続されている機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いた後に行ってください。

この手順を守らずに作業を行うと、感電・火災または故障の原因となります。

⚠ 注意



本製品の上に重いものを置かないでください。故障・けがの原因となることがあります。



本製品を直射日光が当たる場所、閉めきった自動車内、ストーブのような暖房器具のそばで使用したり、置いたりしないでください。

感電・火災の原因となることがあります。また、破損や故障の原因となることがあります。



本製品（付属品を含む）の廃棄については、マニュアルの説明に従ってください。

本製品は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規制を受けます。



電源を入れた状態で持ち運んだり、衝撃や振動を与えたりしないでください。

故障の原因となります。




パソコンやディスプレイの取り付け／取り外しを行うときは、指をはさんだり、ぶつけないように注意してください。

けがの原因となることがあります。



本製品を使用してディスプレイにパソコン本体を取り付けたまま持ち運ばないでください。

けがの原因となることがあります。

 周辺機器などの取り付け、取り外しを行う際は、指定された場所以外のネジは外さないでください。

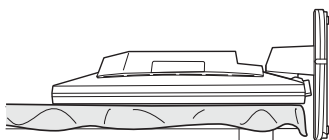
指定された場所以外のネジを外すと、けがをするおそれがあります。また、故障の原因となることがあります。

取り付け

取り付けや取り外しを行うときは、指をはさんだり、ぶつけたりしないように注意してください。

取り付けや取り外しには、プラスドライバーとマイナスドライバーが必要です。

- 1 パソコン本体やディスプレイにケーブルを接続している場合は、すべてのケーブルを取り外します。
- 2 液晶パネルに傷が付かないように、柔らかい布などを敷いた安定した場所に、液晶パネル面を下に向けて置きます。



(これ以降のイラストは機種によって異なります)

- 3 ディスプレイ本体からスタンドやベーススタンドを外し、ディスプレイのみの状態にします。

スタンドの取り外し方については、それぞれのディスプレイの『オンラインマニュアル』をご覧ください。

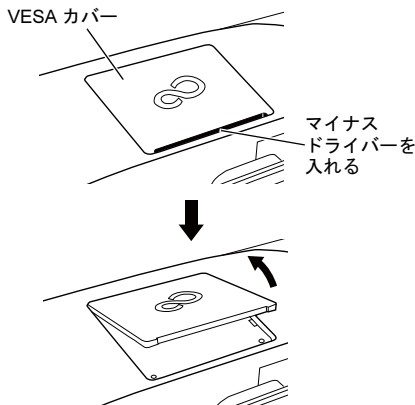
- 4 17 型、20 型の場合はそれぞれ次の手順を行います。19 型の場合は手順 5 へ進んでください。

・ 17 型の場合

- (1) ディスプレイの背面に、モニター取付アダプタを、TOPと記載されている矢印がモニターの上側に向くように置きます。
- (2) モニター取り付けアダプター用ネジ（4ヶ所）で固定します。
モニター取り付けアダプターの向きを正しく取り付けないと、コネクタが隠れてしまい、ケーブルが取り付けにくくなりますのでご注意ください。

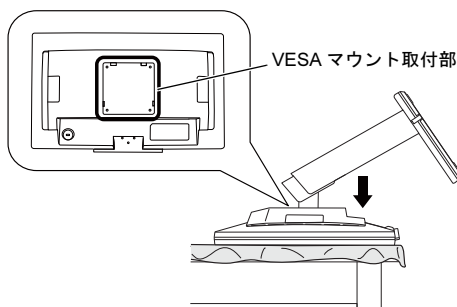
・ 20 型の場合

- (1) VESAカバーのすき間にマイナスドライバーを入れて取り外します。

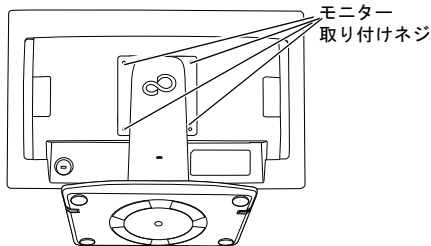


- 5 オプションスタンドを取り付けます。

- (1) ディスプレイの背面にあるVESAマウント取付部にオプションスタンドを取り付けます。
オプションスタンドがディスプレイの上ののるように置きます。



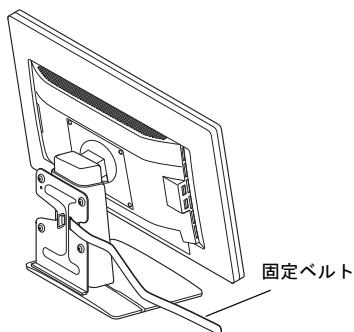
- (2) 片手でオプションスタンドを持ちながら、モニター取り付けネジ（4ヶ所）で固定します。



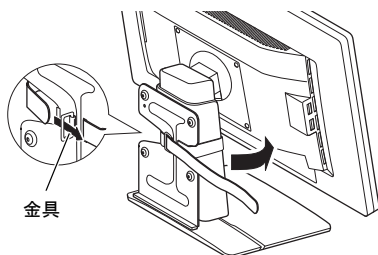
以降の手順からは、金具セット箱に梱包されている部品を使用します。

6 モニターベースアダプターを取り付けます。

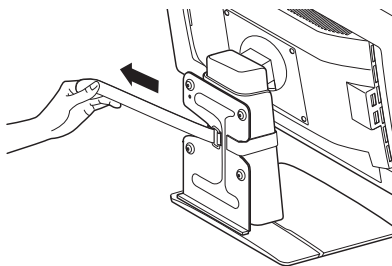
- (1) ディスプレイを起こし、モニターベースアダプターの固定ベルトを外して、スタンド部の上ののせます。



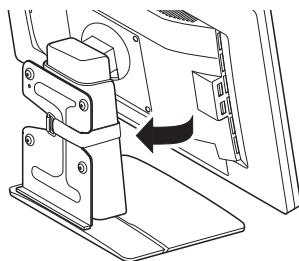
- (2) 固定ベルトを反時計回りにスタンドにそって1周巻いて、金具に通します。



- (3) 固定ベルトを左側に強くひっぱり、スタンドにモニターベースアダプターを固定します。

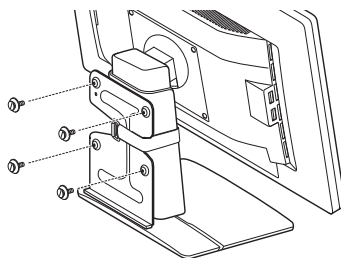


- (4) 時計回りに固定ベルトをもう1周巻き付けます。固定ベルトの端が金具付近にくるようにします。



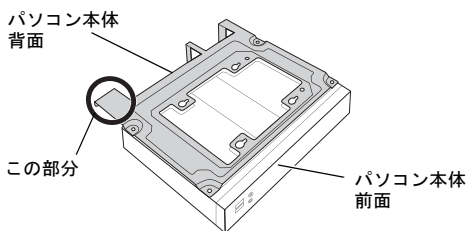
7 モニターベースアダプターにネジ（大）（4ヶ所）を取り付けます。

ネジ（大）は、ゆるみがないようにしっかりと取り付けてください。

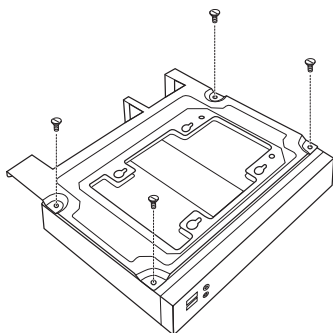


8 パソコン本体に本体アダプターを取り付けます。

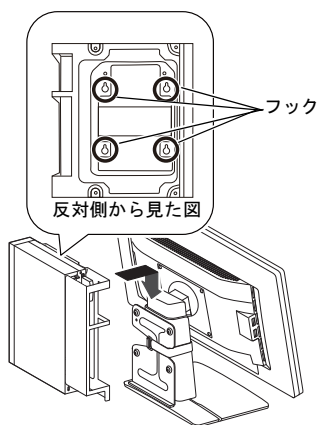
- (1) パソコン本体のラベル面を上にして置き、本体アダプターのこの部分が図のようにパソコン本体の下部にくるよう置きます。



(2) パソコン本体に本体アダプターをネジ（小）（4ヶ所）で固定します。



9 本体アダプターのフックを手順 7 で取り付け
たネジに引っかけます。



接続

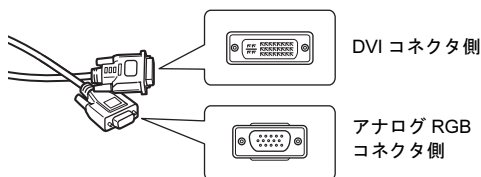
ここではアナログ接続ケーブルの接続方法を例に説明します。

その他のケーブルの接続方法については、パソコン本体やディスプレイ本体のマニュアルをご覧ください。

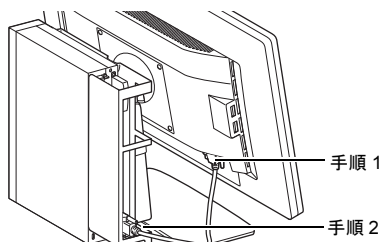
1 アナログ接続ケーブルのアナログ RGB コネクタ側をディスプレイに接続します。

接続しにくい場合は、取り付けられているパソコン本体を取り外してください。再び取り付ける場合は、手順 9 をご覧ください。

コネクタの形状がそれぞれ異なりますので、接続するときは気をつけてください。



2 DVI コネクタ側をパソコン本体に接続します。



（イラストは機種によって異なります）

画面の角度調節

表示画面の角度を調節するときはディスプレイの両端をつかみ、任意の角度にしてください。

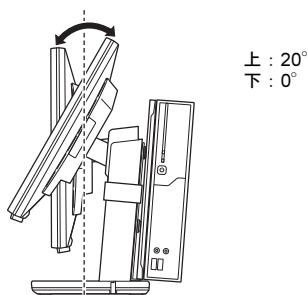
⚠ 注意

❗ ディスプレイの上下の角度を調節するときは、ディスプレイ下部とスタンドの間に指をはさまないようにご注意ください。

けがの原因となることがあります。

🚫 右に示す角度を超えて無理な力を加えないでください。

故障の原因となることがあります。



（イラストは機種によって異なります）

お問い合わせ先／リサイクルについて

お問い合わせ先とリサイクルについては、パソコン本体のマニュアルをご覧ください。

仕様

項目	スタンドキット仕様	
対応ディスプレイ	17型SXGAモデル、19型SXGAモデル	20型ワイドモデル
チルト機能	下0° ～上20°	
外形寸法	W230 × D168 × H269 mm	W230 × D168 × H239 mm
質量	約 1.4kg	

スタンドキット取扱説明書 B6FY-1151-01-00

発行日 2012 年 3 月
発行責任 富士通株式会社

〒 105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。